

ディケイア・ダダンティのポリガラクトウロン酸シダーゼ 28A、組換え型

Cat. No. NATE-1505

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明 エキソポリα-ガラクツロン酸加水分解酵素 (EC 3.2.1.82, エキソポリガラクツロン酸加水分解

酵素, エキソポリガラクツロナシダーゼ, ポリ(1,4- α -D-ガラクツロン酸)ジガラクツロノヒドロラーゼ) は、系統名ポリ((1->4)- α -D-ガラクツロン酸)ジガラクツロノヒドロラーゼを持つ酵素です。この酵素は次の化学反 \square を触媒します: 非還元末端からのペクチン酸の加水分解によ

り、ジガラクツロネートを放出します。

別名 エキソポリα-ガラクツロンシダーゼ; EC 3.2.1.82; エキソポリガラクツロンシダーゼ; エキソ

ポリガラクツロノシダーゼ; ポリ(1,4-α-D-ガラクツロン酸)ジガラクツロノヒドロラーゼ; ポリ

ガラクツロンシダーゼ; エキソ-1,4-α-ポリガラクツロンシダーゼ

製品情報

だっケイア・ダダンティ

由来 E. coli

形態 35 mM NaHepesバッファー、pH 7.5、750 mM NaCl、200 mM イミダゾール、3.5 mM

CaCl2、0.02% ナトリウムアジ化物および25% (v/v) グリセロール

EC番号 EC 3.2.1.82

CAS登□番号 37288-58-7

分子量 50.6 kDa

純度 >SDS-PAGEによって判断された90%

濃度 1 mg/mL

最適pH 6

最適温度 37 °C

特異性 ポリガラクツロン酸

保管・発送情報

保存方法 この酵素は常温で出荷されますが、-20 °Cで保存する必要があります。